

主催：中央区文化センター

協力：神戸女子大学古典芸能研究センター

神戸女子大学古典芸能研究センターによる連続講座 『伝説・物語の神戸を歩く』を読む②



『絵入謡本 松風』より
(神戸女子大学古典芸能研究センター蔵)

受講料：1,200円（1回） 4,000円（4回通し）

※テキスト代別途

9/27（土）
14：00～15：30

せいざんせいよう
青山青葉
〈琵琶の名器と青葉の笛〉

講師：樹下 文隆
(神戸女子大学古典芸能研究センター長・神戸女子大学文学部教授)



10/11（土）
14：00～15：30

へいけ ざんしょう
平家残照
〈物語が語る公達の最期〉

講師：長田 あかね
(神戸女子大学古典芸能研究センター非常勤研究員)



11/1（土）

現地解説講座
(裏面参照)

文学散歩 ～須磨の地を歩く～

松風村雨堂や須磨寺など、須磨に伝わる
謡曲「松風」や平家ゆかりの文学史跡などを
めぐります。

講師：樹下 文隆

11/22（土）
14：00～15：30

つきしま あいわ
築島哀話
〈名月姫と松王哀歌〉

講師：井上 勝志
(神戸女子大学古典芸能研究センター兼任研究員・
神戸女子大学文学部教授)



会場：神戸市立中央区文化センター 10階 会議室1002

※11/1は現地集合・現地解散

◇ 受講料：1,200円（1回） 4,000円（4回通し）
(税込) ※当日受付支払（現金のみ）

◇ 定 員：9/27、10/11、11/22 各80名
11/1 30名 ※先着順

◇ 対 象：中学生以上

8月1日～
受付開始

《お申込み・お問合せ先》

神戸市立中央区文化センター

TEL 078-381-7899

(受付時間 9:00～17:00)

申込用URL：
<https://forms.gle/y6nmXQK039a6agrCA>

QRコード →



樹下 文隆 (きのした ふみたか) 神戸女子大学古典芸能研究センター長・神戸女子大学文学部教授

1956年奈良県生まれ。1987年国文学研究資料館文献資料部助手、助教授、広島女子大学国際文化学部助教授、教授、県立広島大学人間文化学部教授を経て、2016年より神戸女子大学文学部教授、2019年より神戸女子大学古典芸能研究センター長を兼任。専門は中世日本文学、能楽、芸能史。編著書：『金春禅竹自筆能楽伝書』（汲古書院、1997年）、『日本芸能史』（共著、昭和堂、1999年）、『宮島学』（共著、溪水社、2014年）、『絵入謡本と能狂言絵』（監修(共著)、思文閣出版、2018年）



井上 勝志 (いのうえ かつし) 神戸女子大学古典芸能研究センター兼任研究員・神戸女子大学文学部教授

大阪市立大学大学院後期博士課程単位取得退学（1998年）。神戸女子大学（博士（日本文学）「近松浄瑠璃の史的研究—作者近松の軌跡—」）（2008年）。園田学園女子大学近松研究所を経て、現在、神戸女子大学文学部教授。編著書『奥浄瑠璃集〔続〕 翻刻と解題と論考』（共著）（和泉書院、2022年）、『近松浄瑠璃の史的研究—作者近松の軌跡—』（和泉書院、2013年）、『近松門左衛門『曾根崎心中』『けいせい反魂香』『国性爺合戦』ほか』（角川学芸出版、2009年）など。



長田 あかね (ながた あかね) 神戸女子大学古典芸能研究センター非常勤研究員

龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期依願退学。2014年より神戸女子大学古典芸能研究センター非常勤研究員。専門は、能楽を中心とした日本芸能史。主要論著：「近世の年預座—小倉長左衛門訴訟事件について—」（『能と狂言』21号、2023年）。『塚本家所蔵能楽扇下絵集成（神戸女子大学古典芸能研究センター研究資料集4）』（樹下文隆監修、神戸女子大学古典芸能研究センター、2024年）執筆担当。



【文学散歩】

歩きやすい服装で
ご参加ください

- ◇ 日 程：11月1日（土）
- ◇ 集合時間：13：30
- ◇ 集合場所：須磨離宮公園内 ※入場料実費（注1）
（神戸市須磨区東須磨1-1）
- ◇ 所要時間：3時間程度

須磨離宮公園・松風村雨堂・平重衡とらわれの
松跡・現光寺・須磨寺・関守稻荷神社・村上帝社
など（JR 須磨駅にて解散）

- ※ 希望者オプション（バス乗車料実費）
一ノ谷（山陽電車 須磨浦公園駅にて解散）
- ※ 行き先は変更する場合があります。
- ※ 小雨決行 悪天候の場合の予備日 11月8日(土)

（注1）須磨離宮公園の入場料 400円 神戸市内在住で65歳以上の方は、お住まいの自治体でご本人に発行するお名前・住所・年齢を記載した公的証明書の原本を入園の際にご提示いただきますと、入園料が無料となります。

《神戸女子大学古典芸能研究センター》

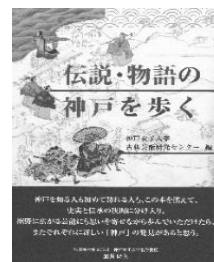
学校法人吉学園発祥の地である中央区中山手通の神戸女子大学教育センター（三宮キャンパス）にある研究施設。2001年（平成13年）の設立以来、能・狂言、浄瑠璃・歌舞伎、民俗芸能の三分野を柱に、日本の古典芸能を幅広い視野から研究・分析し、その成果を社会に還元する活動を展開している。

テキスト ※お持ちでない方は、当日販売いたします。

『伝説・物語の神戸を歩く』

万葉集、伊勢物語、源氏物語、平家物語や摂津名所図会などの古典文学や地誌には神戸を舞台にした一節があります。それらを原文（現代語訳付）および関連する古典芸能作品・図版と共に紹介しています。

（神戸女子大学古典芸能研究センター編、2022年 神戸新聞総合出版センター発行、本体1,800円＋税）



■ アクセス ■

中央区文化センター

〒650-0031 神戸市中央区東町115番地

JR三ノ宮駅、阪急・阪神電車 神戸三宮駅、
神戸市営地下鉄山手線 三宮駅より徒歩6分

※専用駐車場はございません

